

## 協定留学近況報告書

記 入 日	2019年 10月 17日
留 学 先 大 学	リヨン政治学院
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):, (現地言語での名称):DFES</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2019年9月－2019年12月
明 治 大 学 での 所 属	国際日本学部国際日本学科_____専攻 / _____研究科_____専攻
学 年 ( 出 発 時 本 学 での 学 年 )	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 _____ 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

出発前はとにかくネットで情報を集めていた。すべての準備がぎりぎりだったので(フランスから期限を過ぎて書類が送られてこない、問い合わせのメールが返ってこないなどのため)非常の焦った。やはり早く早くすべてを進めていくのがいいと思う。荷物などの準備は3日前くらいから始めた。アドバイスしたいことや具体的な内容は下記の項目それぞれで詳細に述べているのでそれを参考にしてもらいたい。

### II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: 学生ビザ	申請先: 在日フランス大使館
ビザ取得所要日数: 4日 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 15600円 + 約 6000円(50ユーロ相当の円)

#### ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

まず Campus France というサイトで申請し受理されなければビザを取得する手続きに進むことができない。そのサイトの登録に時間を要する。フランスでの住居が未定であったためぎりぎりまで引き延ばしてしましたが、住所は未定でも学校の所在地を記載すれば手続きができるので早めに進めることをお勧めしたい。

《Campus France を申請するときに必要な書類》受け入れ許可証、在学証明書(私は高校の卒業証明書をわざわざ取り寄せたのですがおそらく大学の在学証明書で良かったと今になって思います。)、証明写真、志望動機、語学能力証明書

《VISA を申請するときに必要な書類》証明写真(VISA に実際貼り付けられる写真は当日大使館でとられるので適当な写真で良い、大使館の中に600円で写真を撮れる機械があったのでそこでとるのがよいと思う)、申請書(ダウンロードし記入したうえ印刷)、受け入れ許可証、パスポート、経済証明書(滞在月×615ユーロ以上入った銀行口座の預金証明書を銀行に行きあらかじめ発行しておく。また発効には1週間以上かかる。はやめに手続きを進めることをお勧めする。間に合わなかった場合ゆうちょ銀行なら当日発行してくれるらしい)、赤のレターパック(これも絶対に忘れてはいけない。ローソンでも購入可能)

#### 具体的な申し込み手順を教えてください。

必要書類をそろえる⇒Campus France に登録⇒許可が下りる⇒お金を払う(15600円)⇒必要書類をそろえる⇒大使館に行く(ここでもた6千円ほど払う必要がある)⇒1週間以内に VISA が郵送されてくる

#### ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

日本人の方が対応してくださったが手続きのみで特に質問のようなものはなかった。

#### ビザ取得に関して困った点・注意点

住居や渡航日が決まらなかったせいでぎりぎりに手続きを進めてしまい、何度もフランスにいけないのではないかと恐怖を覚えた。VISA 取得までにはいくつか行程が分かれており、フランス留学の最初の試練だと感じた。アメリカの VISA も取得したことがあるが、フランスの VISA はアメリカ以上に困難だった。国によっては VISA がいらぬところや VISA に関しての詳しい説明があるところもあるが、周りのペースを当てにせず、独自でリサーチを進め早めに準備を始めるべきだと思う。また、交換留学生の場合は予約を取らなくても水曜日のみ大使館での申請手続きを行うことができる。列に並びたくない場合は2か月ほど前には予約を取るようになる。また書類に一つでも不備があればやり直しなので渡航 1 か月前には申請に行くべきだと感じた。

## II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

### その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

☆現金は 6 万円分だけ交換して持って行った。Plus のマークがついているクレジットカードなら現地の ATM で現金を引き下ろせるので大量の現金を持っていく必要はないと思う。

☆また段ボール 1 箱分の荷物を東京から送ったが 2 万円以上かかったので現地で買ったほうが安いかもしれない。そして荷物を送る際に、フランスの郵便局のシステムを理解しておく必要がある。主に2点だ。①荷物が紛失すること。(段ボール箱が変えられていて荷物がいくつか紛失した。)②輸送してくれないこと。寮では荷物を預かってくれないうえ私の荷物はフランスについてから約 2 週間も放置されていた。不在票があったとしても不在表が違うポストに入っていることも多々あるようなので、常に追跡しフランスの留置所についているとあったら最寄りの郵便局までパスポートをもって取りに行かなくてはならない。

☆2019 年は新たに様々な書類を入寮の前に郵送しなければならなくなった。しかし書類すべてはフランス語である。この場合 GOOGLE 翻訳の画像を読み取って翻訳してくれる機能をお勧めする。また保証人がいない外国人生徒のために保証を代わりにしてくれる VISAL というサイトに登録しなければならないのだが、そのサイトで必要な証明書は Passport、VISA と TOEFL(英語で住所を証明するため)のスキャンしたものでいい。この手続きで VISA がいるため VISA を取ってすぐこの登録をするべきだ。詳しい項目は忘れてしまったがその 3 つを登録すれば問題はなかった。またお金を払ってから申請が受理されるまでに早くても 1 日から 4 日ほどかかる。早めに行っておいてそんはない。しかしこれらの手続きは毎年変わるようなので次の年度の人たちが同じことをしなくてはならないかはわからない。

☆pre-module という有料・300 ユーロのコースに参加する人は申し込みをしたあとに Sciences Po Lyon に送金しなくてはならない。手数料のみで 4 万円ほどかかった。銀行から送金するのだが、自分の口座とマイナンバーが必要である。また手続きにも時間がかかり Sciences Po Lyon からも送金確認や登録完了などのメールは一切来ないので正確に早めに送金すべきだと思う。(私は本来 6 月半ばにすべきところを 7 月半ばに送金したが問題なく参加できた。)

☆2018 年までは、フランスに到着後 VISA の有効化の手続きが複雑で日本でも準備をする必要があったようだが、今年からネットで行えるようになったので有効化の準備は必要ない。

## III. 現地到着後のながれ

### 1. 到着時の様子

利用航空会社	エミレーツ航空				
航空券手配方法	エクスぺディア ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	シャルルドゴール空港(サンテジュペリ空港がリヨンからは一番近い)	現地到着時刻	14 時		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input checked="" type="checkbox"/> その他 地下鉄
移動の所要時間	半日				

### 空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

羽田からドバイ経由でシャルルドゴール空港に到着 19 時間⇒空港のホテルで一泊⇒バスでパリにあるリヨン駅まで移動 40 分(16 ユーロ)⇒リヨン駅から TGV という高速鉄道でリヨンの Pier-dieu 駅に到着 2 時間(80 ユーロ)⇒地下鉄で最寄りまで移動 5 分(1.4 ユーロ)⇒徒歩 15 分⇒到着

大学到着日	8 月 29 日 15 時頃
-------	----------------

2.住居について		
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方：            月            日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他(            )	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他(            )	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他(            )	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他(            )	
住居の申込み手順	学校から住居のメールがありそこに記載されている手続きに従って申し込みをした。またいくつかの書類をフランスに郵送しなければならない。日本郵のEMS 便で2200円で3～5日かかる。(最悪提出期限に遅れても大丈夫なように感じた。)寮母さんには英語が通じずメールも帰ってこない。学校も寮については何も助けてはくれない。疑問点があるならフランス語の知識がある人や周りの大人、先輩に早めに聞くべきだとおもう。	

**住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？**

住所についてのメールが来たのが7月半ばで、そのあと疑問点について大学にメールをしたがバカンス(7/26～8/25)のためオフィスがしまっており非常にこの手続きで苦労した。またヨーロッパ圏以外の生徒に住居斡旋のメールが届くはずだがメールが届かないこともあるそうなので7月に入っても何もアナウンスがないのであればメールで問い合わせることを進める。個人で寮を手配するのは難解なうえ騙されることもよくあるそうなので大学からの斡旋がよい。

3.留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9月11日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:            )
内容と様子は？	履修方法や学生団体の説明などを聞く。英語のアナウンスもあった。留学生のためのものだった。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月16日から (プレモジュールは9月2日から二週間)

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて
<b>1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？</b>
VISAの有効化が必要。2019年からネットでできるようになった。到着後60ユーロをクレジットカードで払う。
<b>2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？</b>
寮に到着した日に、近くの会社の住宅保険に入った。59ユーロほど払った。運が良ければ英語が話せるスタッフがいる。
<b>3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？</b>
4か月の滞在なので開設はしていない。CAFを申請する人やカードの手数料を払いたくない人は作るべきだと思う。
<b>4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？</b>
Freeという会社のSIMを約10ユーロで購入し50ギガなら月10ユーロで契約できる。ネットに詳しい方法が掲載されている。

## V. 履修科目と授業について

### 1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(5月20日頃)

オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他(必要なフォームを学校から送ってもらいそれに記入しスキャンしてメールにて送った。学校の担当者のサインも必要。またこの登録はほとんど意味がないと思う。出していない人もいた。)

到着後に(9月30日頃)

オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他(紙に書いて提出)

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

### 優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

### 優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

あらかじめ決められたコースの中から好きなものを選択して、紙に書いて提出した。オリエンテーションの後に、空白の時間割が送られてくるので、それを印刷し記入した。

### 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

出願の際にヨーロッパ式の登録用紙を出さなければならなかったが、それは本当に履修登録には関係ない。またそのフォーマットは学校に問い合わせで個別に送ってもらった。

## VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00		授業				旅行 or 外出	
9:00		授業					
10:00	授業	授業②	授業	フランス語	授業		スーパーに行く
11:00	授業	授業②	授業	フランス語	授業		
12:00							ご飯を作るなど 家事に費やす
13:00		フランス語	フランス語(11 月だけ追加)				
14:00		フランス語	フランス語	授業			
15:00		フランス語	フランス語	授業			
16:00			フランス語	授業②	授業②		
17:00		授業③		授業②	授業②		
18:00	授業②	授業③					
19:00	授業②						
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

## Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

リヨン政治学院はとてもスマートでコンパクトな大学だと思う。生徒のレベルが高いと感じる。しかし良い意味でも悪い意味でもなく思っていた留學生活とは違ったというのが最初の感想だった。授業はアメリカ式か日本式かと聞かれるとやや日本よりで、授業時間や回数が多い代わりに課題等はあまりない。あったとしてもレポート等で予習復習を毎回求められることはない。ただ話を聞く授業が多いが生徒は積極的に発言する。ヨーロッパ諸国からきた学生が多いからか英語が非常に上手な人が多く英語圏の国で授業を受けている気がするときもある。フランス語の授業は楽しいが文法などを教えてくれるわけではないのであらかじめ自分で学んでおくか日本語の教材を持っていくと便利だと思う。

フランス政府が管理するCROUSという寮の一つに住んでいる。部屋はSTUDIOタイプといわれる形でお風呂とキッチンも部屋についている。寮の中での交流はない。ワイワイすることが目標の人には合わないかもしれない。私も最初はさみしいと思っていたが慣れてくると一人部屋のほうが気楽だったりする。

休日は旅行に行ったり買い物に行ったりしている。ヨーロッパの最大のメリットは国外旅行に行きやすいところだと思う。コンビニはないがスーパーはたくさんあり便利だ。ただ日曜日は午前しか開いていないのでそこが少し不便だ。アジアスーパーも近くにたくさんあるので少々高いが調味料などはそこで調達することができる。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

私は以下の3つのことをお勧めしたい。

- ① とにかくネットを閲覧したり先輩や知り合いなどから聞き出したりするなどして手続きの仕方やフランスのシステムなどを調べつくすこと。できればまだ準備が本格的には始まらない4月ごろに準備のスケジュールや、申請のやり方をサーチしておくべきだと思う。実際に私自身が非常に苦労し焦ったことからこのフォームに多めに情報を書きおいた。それらを参考にしつつ、毎年手続きの形は変わるようなので自分自身でもよく調べてみてほしい。
- ② フランス語を学んでおくこと。私はボンジュール、メルシーていどの知識しか持たずフランスに来てしまったが、フランス語を話せたほうがよかったと思う機会が何回もやってくる。もし時間がないのなら開き直ってフランス語を学ぶことに期待してくるのもいいかもしれない。フランス語を話せたことに越したことはないが英語のみでも特に生活には困らない。とにかくフランス語に対してポジティブなイメージを持っておけばいいと思う。
- ③ 本をたくさん読んでおくこと。授業を受けていて毎日感じるのは周りの学生の多くは本をたくさん読んでいるということだ。著名な政治学者の本や論文などに目を通しておくとよいだろう。